

統計審議会会長 溝口 敏行 殿

総務庁長官 太田 誠一

諮問第258号

平成11年に実施されるサービス業基本調査の計画について

標記について、貴会の御審議を得たい。

理 由

総務庁は、平成11年に実施を予定しているサービス業基本調査（指定統計第117号を作成するための調査）について、サービス業を営む事業所の活動実態をよりの確にとらえるため、平成6年調査で調査対象から除外した非営利的サービス業を調査対象に含めるとともに、調査の効率的実施等を図る観点から、標本設計の見直し、郵送調査の一部導入等を行うことを計画している。

本調査については、我が国におけるサービス業の活動を広く概括的にとらえるものとして、統計体系上、重要な位置を占めるものであることから、今回の調査計画については、諮問第242号の答申「統計行政の新中・長期構想」等を踏まえ、慎重に検討する必要がある。